

◆国公立中学校の
39人に1人が不登校^{※1}

<不登校生徒数の概算> ^{※2}

都内中学生の不登校生 ▶ 約7000人

都内高校生の不登校生+中退者
▶ 約1.5万人

都内大学生の不登校生+中退者
▶ 約13万(～20万)

つまり、東京都に約15万人の中学生～
大学生までの不登校生

◆2019年センター試験の廃止

→単純暗記型の試験から、自分の意見を
述べる論述・学習意欲を測る試験形式へ

◆経済産業省が2006年から
「社会人基礎力」を提唱

→「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、
「チームで働く力」の3つの能力(12の能
力要素)から構成されており、「職場や地
域社会で多様な人々と仕事をしていくた
めに必要な基礎的な力」



※1 H24年文部科学省「児童生徒の問題行動(不登校)生徒指導上の諸問題に関する調査」結果 ※2 東京朝「学校基本調査H25年度学校基本調査報告」文部科学省「H23年度 児童生徒の問題行動(不登校)生徒指導上の諸問題に関する調査について」

OUR MISSION

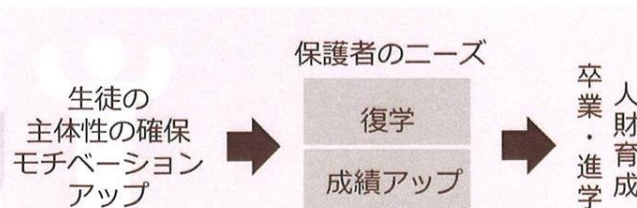
自分の好きなこと(目的)を発見し、自律的に目標達成していく主体性をもった人財の育成

◆BEANsの授業スタイルについて

生徒の状況に合わせて、最適な指導場所と方法を選択。授業に関わる人数を生徒の状況に応じ段階的に増やしていくことで、社会に出て必要な社会性やコミュニケーション能力を、身につけることができる。

マンツーマン授業	1対1授業(通塾)	1対2授業	グループ授業
<p>◇スカイプ授業 講師が事務所等で、スカイプを使い授業を行う。生徒は自宅にいながらリラックスした状態で授業ができる。</p> <p>◇家庭教師 生徒の自宅で授業を行う。講師は授業で使うワークシートを持参、通塾となるべく変わらない内容で授業をする。</p>	<p>家庭教師やスカイプ授業から通塾授業(マンツーマン)になることでPC・プロジェクトを使い生徒に興味関心を持たせながら授業可能。</p> <p>生徒一人一人と向き合い、環境やバックグラウンドに合わせて心のケアをしながら、信頼関係をつくる。</p>	<p>これまでの多く見られた講師1対生徒1×2組の授業スタイルとは異なり、生徒同士の「語り合い」「教え合い」を通して、新しい価値観を学んだり、自分自身の考えに気づいたりできる場を提供する。生徒が相互に刺激を与えながら切磋琢磨できる環境で授業を行う。</p>	<p>少人数でのグループワークを通して、社会で活躍するために必須な「社会性」や「コミュニケーション力」を育む場を提供する。授業は生徒参加型とし、四人一組～生徒二人×二組のチームを作ることでリーダーシップ・フォロワーシップを自然と学ぶ授業を展開する。</p>

◆BEANsがフォローする範囲



◆BEANs 会社情報

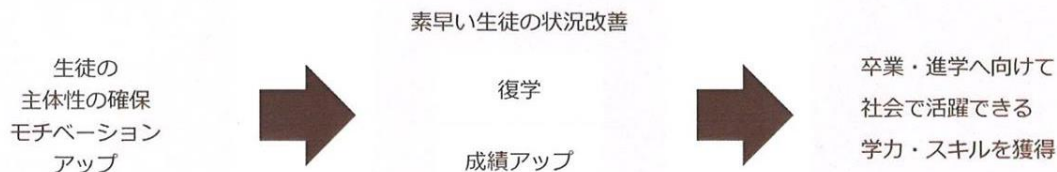
私たちは、不登校・勉強ぎらいの生徒のための学習塾です。
独自の指導方針のもと ●不登校からの復学 ●生徒の心のケア ●目的意識づくり、職業観育成 ●受験対策まで一手に引き受けています。
「ママ」が隣のママとツルで互いを支えあいながら空へと向かっていくように、今はかわいい「ママ」たち(BEANs)が成長し、社会の中で支えあい、さらに高みを目指してほしい。
そのために私たちは全力でお子様の力になります。

UpSeedBEANs
のHPはコチラから→



BEANsが選ばれる理由とは

▶生徒の心理ケアから受験指導まで一手に引き受けることができるから



2013年度に卒業したBEANsたち 詳細はBlogで

- 〔Nくん〕 「お前のできるわけがない!!」不登校からの早稲田大学合格
- 〔Sさん〕 学校の授業で挫折→一般入試で私立高校入学
- 〔Nくん〕 「ピアスなんかがあると大学に行けないぞ!」退学後の単位制高校から都内私立大学合格
- 〔Mさん〕 周りに違和感を覚えて不登校
それから自分のやりたいことを見つけて志望高校に進学
- 〔Jくん〕 病気で留年 自衛隊からの青山学院大学合格

▶生徒の状況（不登校・勉強嫌い）を改善していく出口戦略のあるカリキュラムが用意されているから

- 1 <心>をととのえ

不安は減らし、やればできる!を増やしていく

カリキュラム例
<モヤモヤ解決シート>


- 2 <夢>をみつける

夢を見つける夢をイメージから文章・ビジュアルへ

カリキュラム例
<ビジョン・マップ>


- 3 <段取り>をみにつけ

夢を明確な<目的>へ目的達成のための<段取り>を組める力をみにつける

カリキュラム例
<段取り力養成講座>


- 4 <センパイ>とであい

社会・大学で活躍する人生のセンパイと膝を交え話す。学ぶ、生きる目的を考える。

カリキュラム例
<センパイ・インタビュー>


- 5 <進学目的>をかけた

進学することで得られる楽しさを知ってもらい、将来を考えて<ニヤニヤ>しながら勉強してもらおう

カリキュラム例
<本気の進学先選び>


- 6 次のステージへ

ネットを駆使した「飽きさせない」科目授業と生徒の自学自習体制をつくりあげる独自の指導ノウハウで大学受験までカバー

科目授業
自学自習体制の確立



無料相談・体験授業ご希望の方はmailにてお問い合わせください。info@study-support-beans.com
 HP: <http://study-support-beans.com/> または右のQRコードからどうぞ。
 Facebook: <https://www.facebook.com/study.support.BEANS>

